

ホームユーザーからビジネスユーザーまで
やさしくわかるセキュリティ



SPREADの活動紹介とその社会的役割 ～ SPREADが目指すもの～

2010年2月15日

セキュリティ対策推進協議会

代表 下村正洋



本日の目次

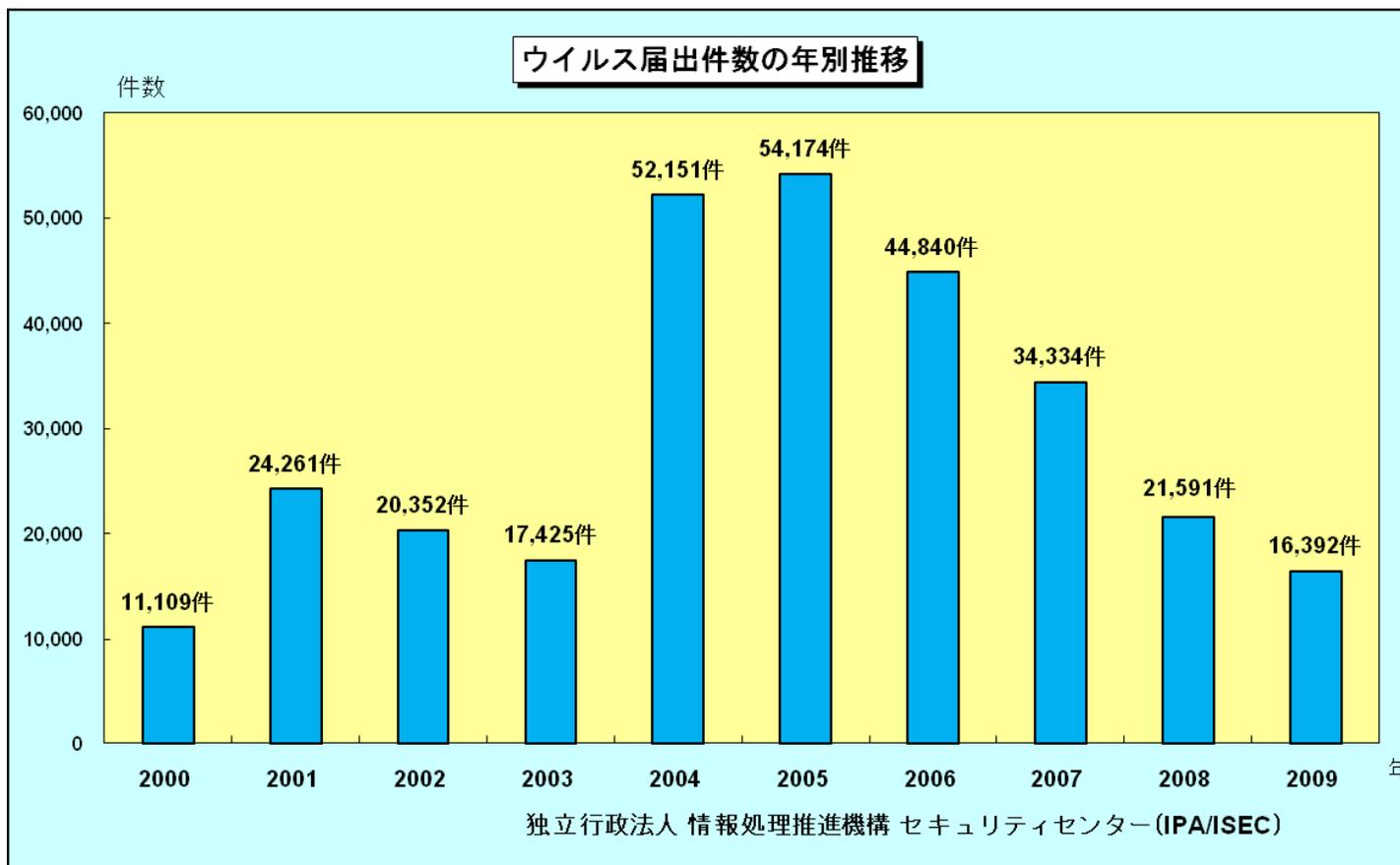
- **SPREADの背景(仮説)**
- **SPREADについて**
- **SPREADの社会的・経済的効果**
- **SPREADの課題と将来展望**



SPREADの背景(仮説)



現状(ウイルス届け出状況)



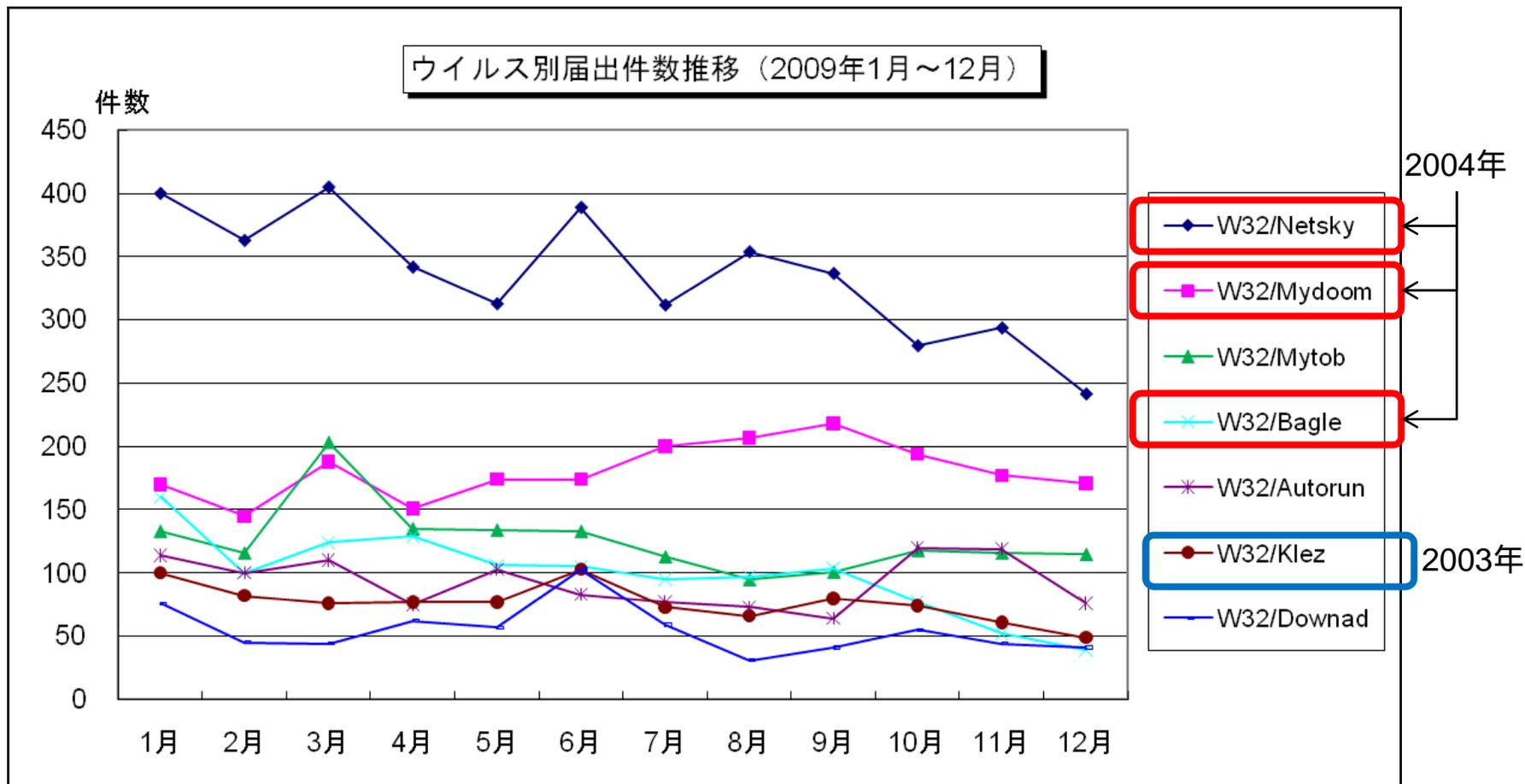
- 2003年のレベルまで減少
- 大量メール配信型ウイルスが出現せず

引用:IPA 2009年コンピュータウイルス届け出状況報告書より





現状(ウイルスの傾向)



- W32/Netskyが多い
- 2004年以来継続
- USBメモリ経由は増加傾向

引用:IPA 2009年コンピュータウイルス届け出状況報告書より



現状(ボットウイルス)

次ページ以降ボットに関する資料は
総務省・経済産業省連携プロジェクト
「サイバークリーンセンター」より提供

総務省・経済産業省連携ボット対策プロジェクト

目的

ボットによるサイバー攻撃の脅威を限りなくゼロにするための試行を実施する。

特徴

- 総務省・経済産業省連携プロジェクト
- 関係機関(T-ISAC、JPCERT/CC、IPA)、ISP、セキュリティベンダ等が連携した統合基盤を構築/運用し、ボット駆除の注意喚起活動を実施。

開始時期

2006年12月～

< 成果の発表(公式サイト上) >

- 平成18年度サイバークリーンセンター活動報告
- 平成19年度サイバークリーンセンター活動報告
- 平成20年度サイバークリーンセンター活動報告
- サイバークリーンセンター活動報告(月次版)

CCC発足当初、国内ブロードバンドユーザの2～2.5% (40万人～50万人)がボットに感染していると推計されていた。
(2005年Telecom-ISAC JapanとJPCERT/CCの調査)

サイバークリーンセンター公式サイト

<https://www.ccc.go.jp/>

- サイバークリーンセンターに関する情報提供
- ボットに関する情報提供
- 一般向け駆除ツールの配布
- 活動報告



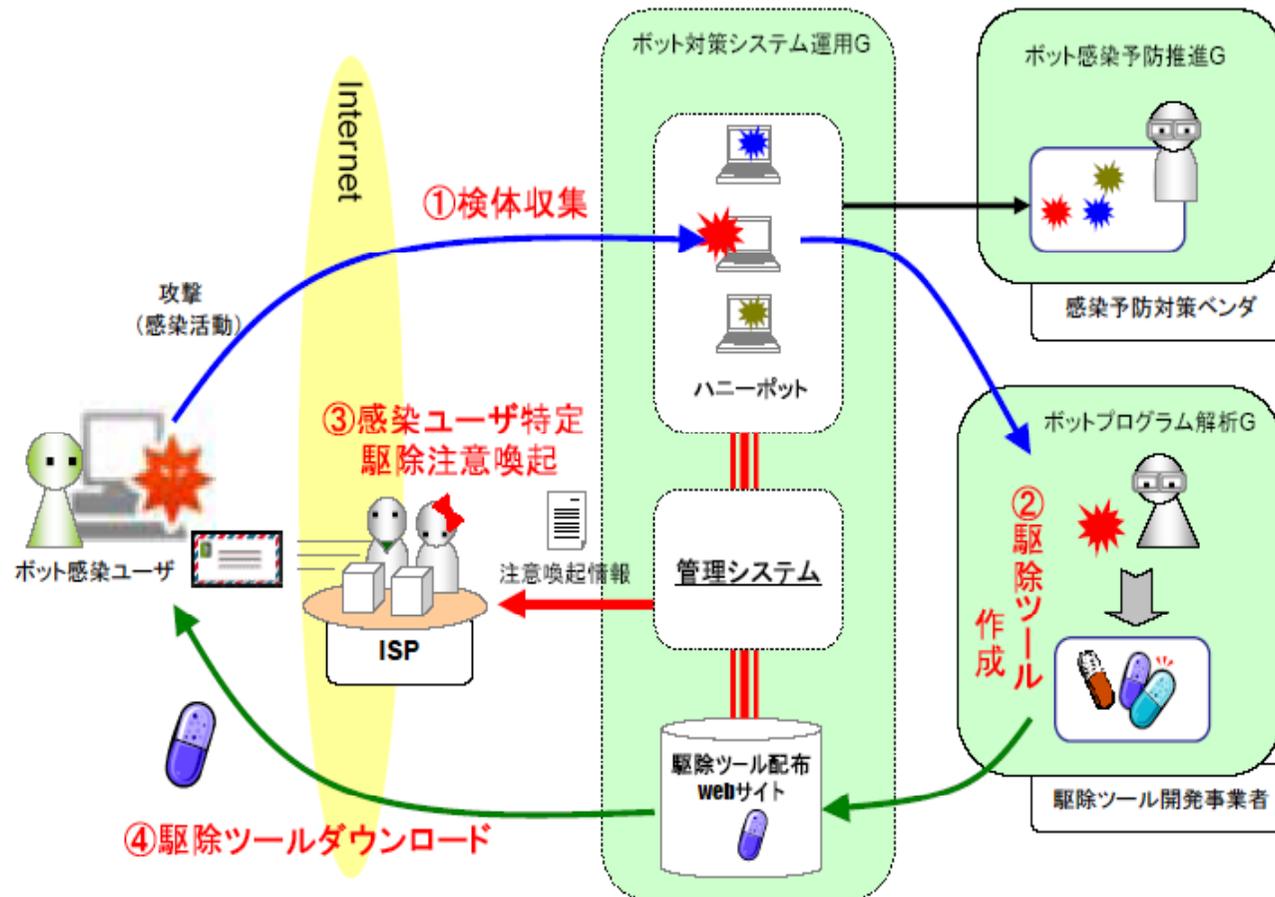
注意喚起対象ユーザ向けには別途対策サイトにて駆除ツールを提供

CCCの体制

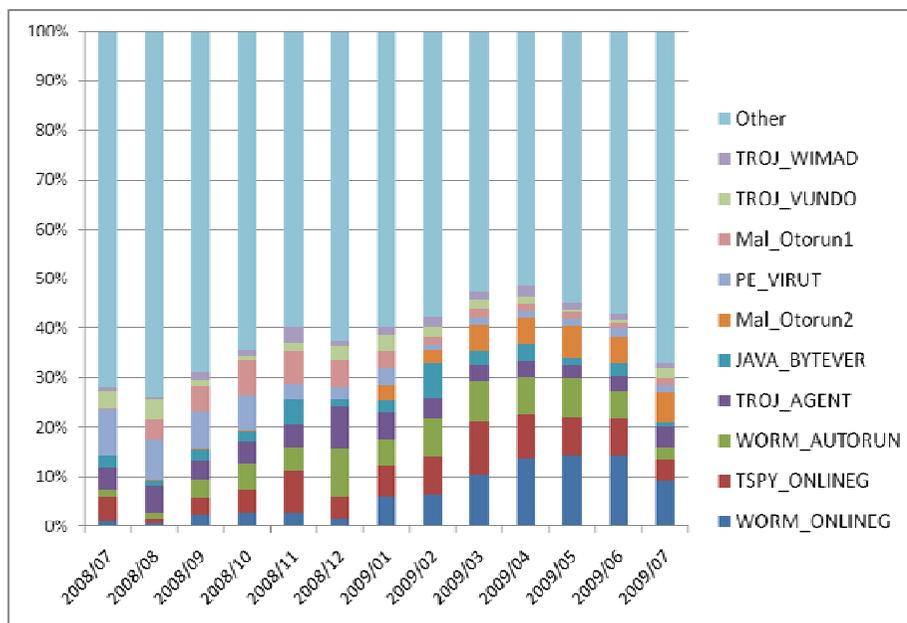


CCCの活動内容

- ボット感染活動を検知・収集し、感染ユーザに通知する。(ボット対策システム運用G)
- 駆除ツールを作成する。(ボットプログラム解析G)
- ウイルス対策ソフトベンダに収集したボット検体を提供する。(ボット感染予防推進G)



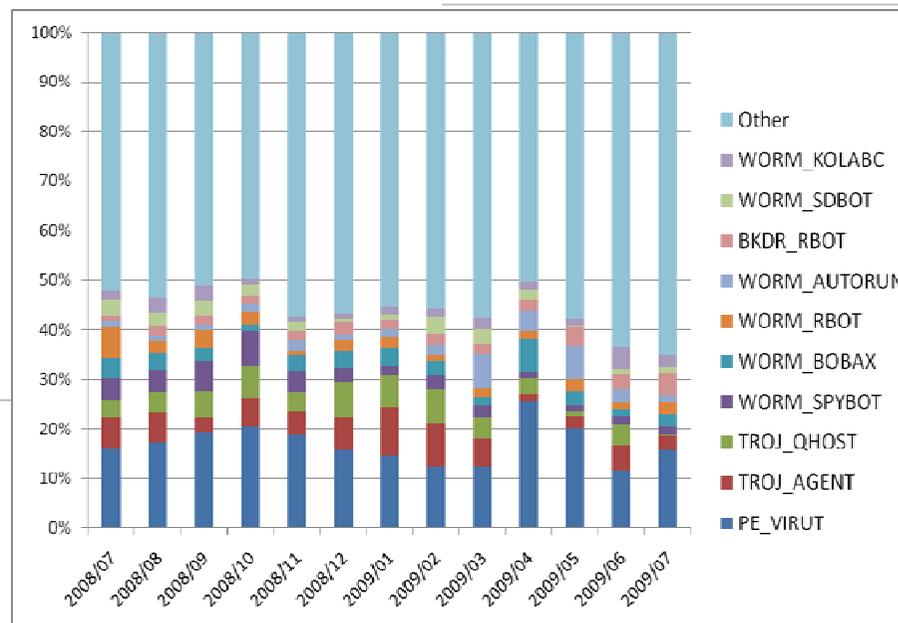
CCCクリーナー送信ログから見た感染状況



集計期間：2008年7月 – 2009年7月

■ 一般ユーザの検出名

(CCC公式サイトからCCCクリーナーをダウンロード)



集計期間：2008年7月 – 2009年7月

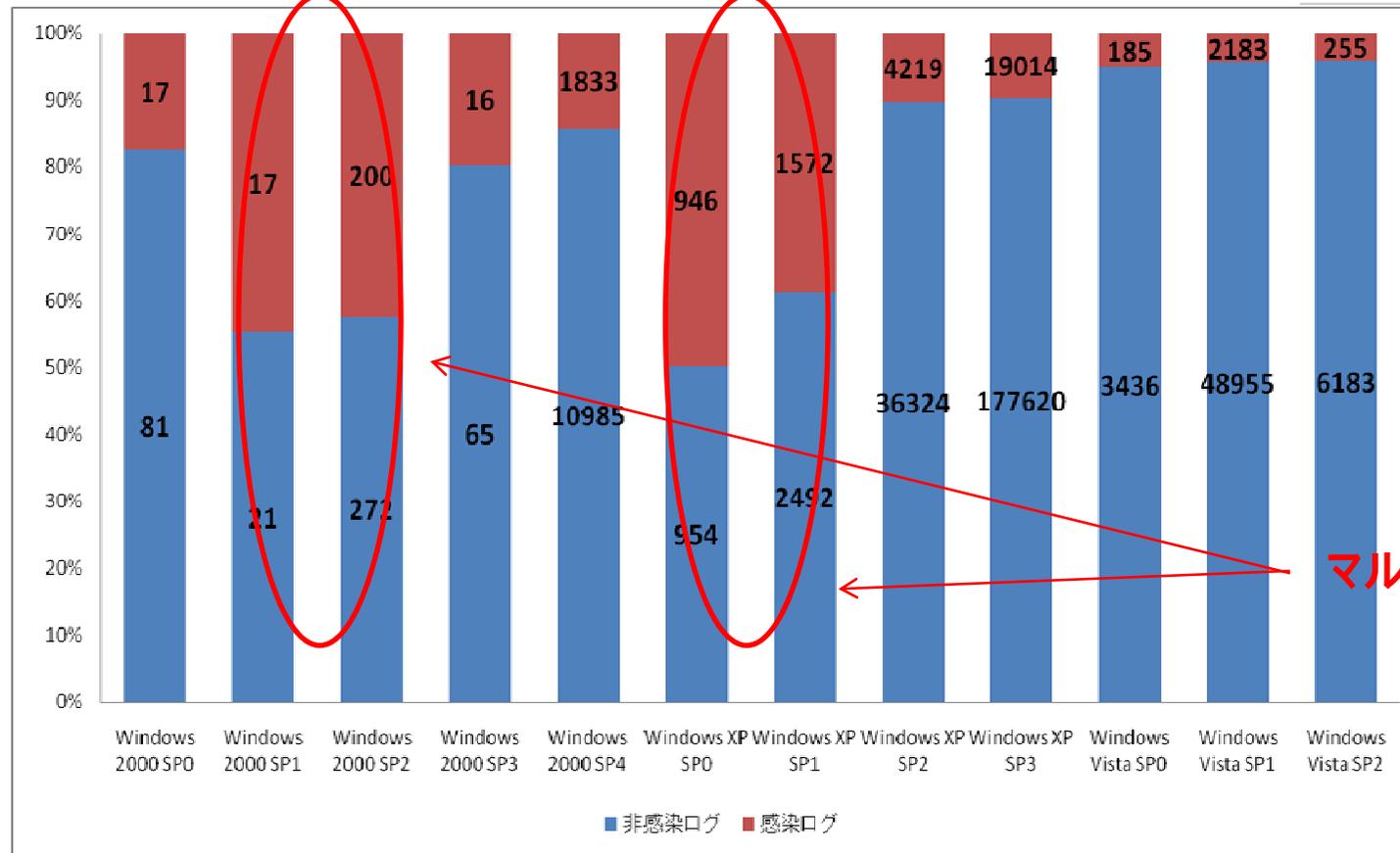
■ 注意喚起ユーザの検出名

(ISPから注意喚起を受けたユーザ)

一般ユーザおよび注意喚起ユーザのCCCクリーナーログ情報から集計

- 一般ユーザについては ONLINEG 系 (オンラインゲームの ID 詐取など) やAUTORUN 系の検出が比較的多い
- 注意喚起ユーザについてはハニーポットの収集傾向と同様で PE_VIRUT が多く検出されている。ハニーポットで収集されている以外の検体 (AUTORUN系など) についても検出が確認できる

CCCクリーナー送信ログから見たユーザのOS環境と感染状況



マルウェア感染率が高い

集計期間: 2008年7月 - 2009年7月 一般ユーザのCCCクリーナーログ情報から集計
 ■ 対象期間における各 SP 毎の推移グラフ

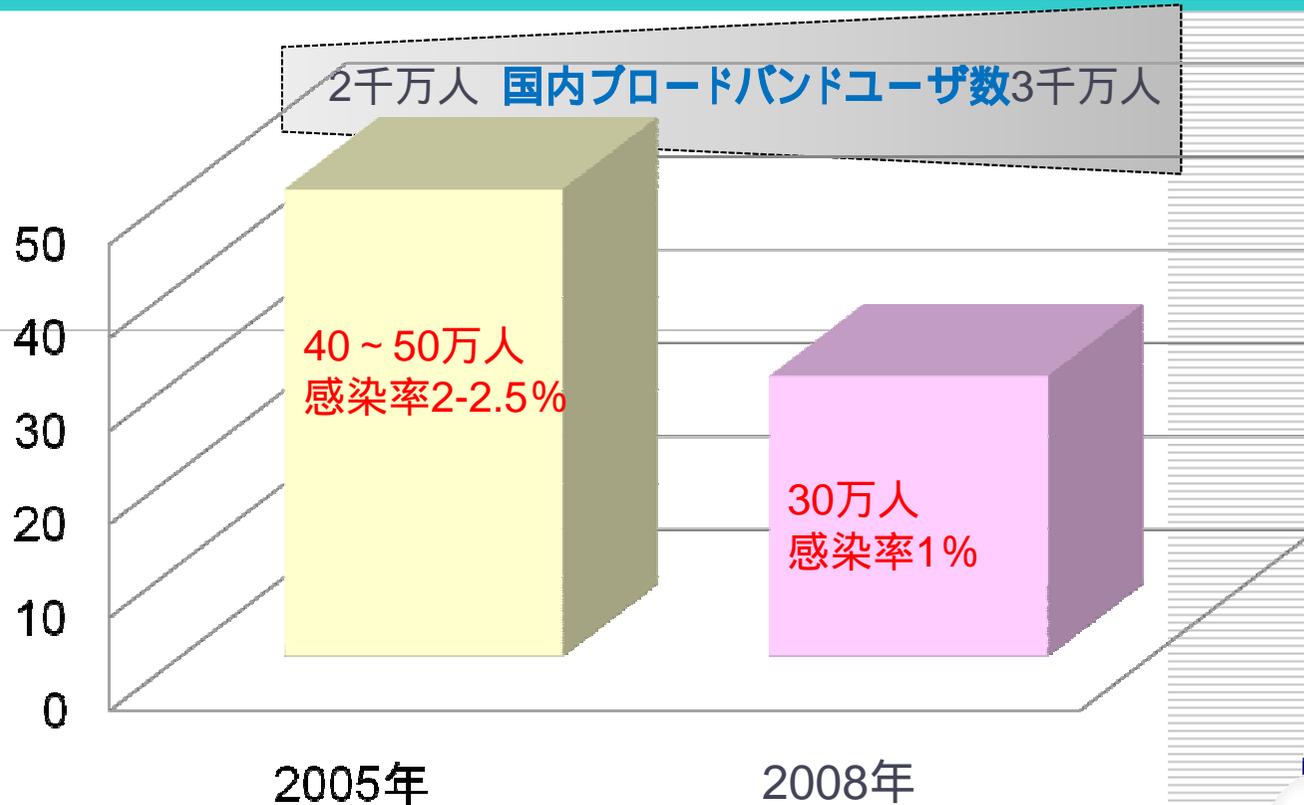


WindowsのService Packのバージョンが新しいほどマルウェア感染率が低いことがわかる。

国内ブロードバンドユーザにおけるボット感染率

国内ブロードバンドユーザにおけるボット感染ユーザ数および感染率の推移

【Telecom - ISAC / JPCERT / CC調べ】



新規注意喚起対象ユーザ数は減少傾向にあり、サイバークリーンセンターで観察されるボット感染者数は減少していると考えられる。



予想される課題

－ 高度情報化社会とIT弱者問題

- 機会の平等が欠如していないか(取り残される人たち)
- 自発的サポート実施者の知識・技術にバラツキは無いかな

－ ユーザの初動

- 困ったときに聞く相手は知人ではないか
- サポートセンターのハードルは高くないか

－ セキュリティ知識・対策は常に変化

- 新しいウイルスの発生(USB, WEB経由など)
- フィッシングサイト

－ フィッシング対策協議会より1月緊急情報4件、
12月5件



予想される課題

- アウトブレイクはもう発生しないか
 - ターゲットを絞った攻撃に変化しているが
 - 攻撃拠点を増やすために利用(ボット)
 - 現在の緊急対応のための社会システムで対応可能か
 - リアル空間とサイバー空間
- ヘルプデスクは十分に機能しているのか
 - 幅広いユーザ層に対応しなければならない
 - コール側の能力との同期時間は無駄か
 - 0次サポートとは



セキュリティ対策推進協議会

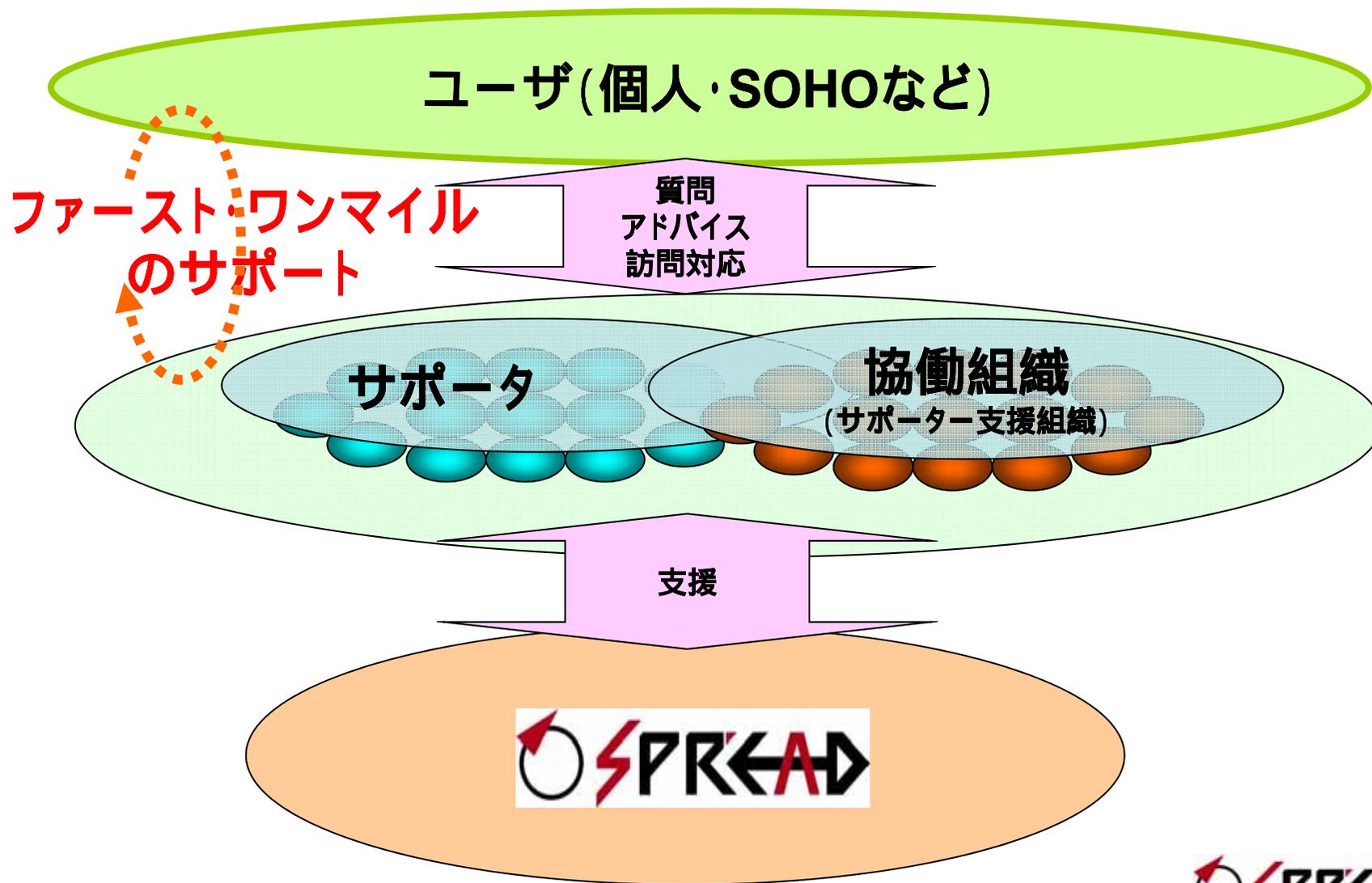
(Security Promotion Realizing sEcurity meAsures Distribution)

SPREADについて



一般ユーザーがPCを安心して利用できる環境創出

～ サポーター、協働組織とSPREADで実現～



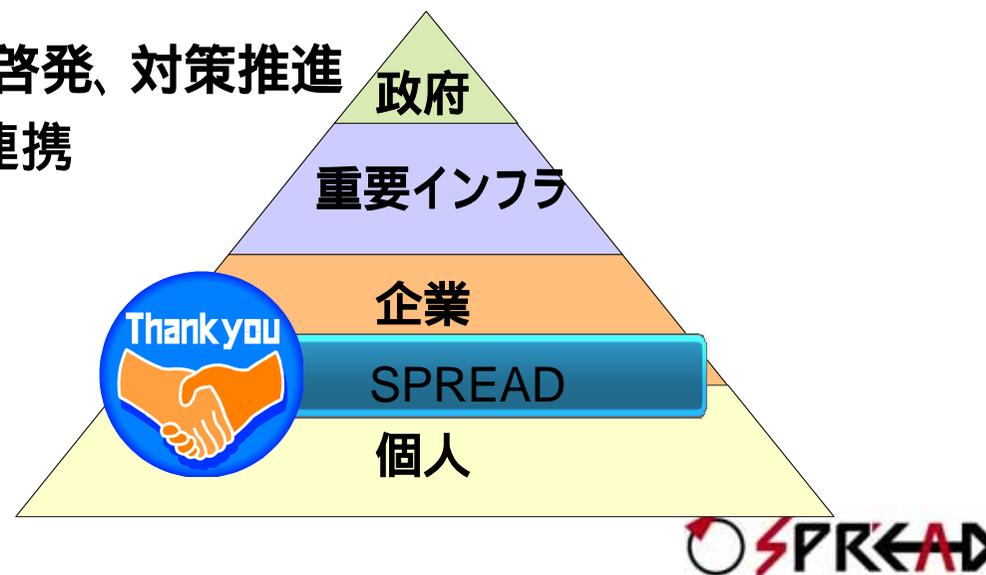


SPREAD の目的

- セキュリティ対策をわかりやすく伝える
- セキュリティ情報を、迅速に、確実に提供する
- セキュリティ対策実施を支援する

SPREAD の位置づけ

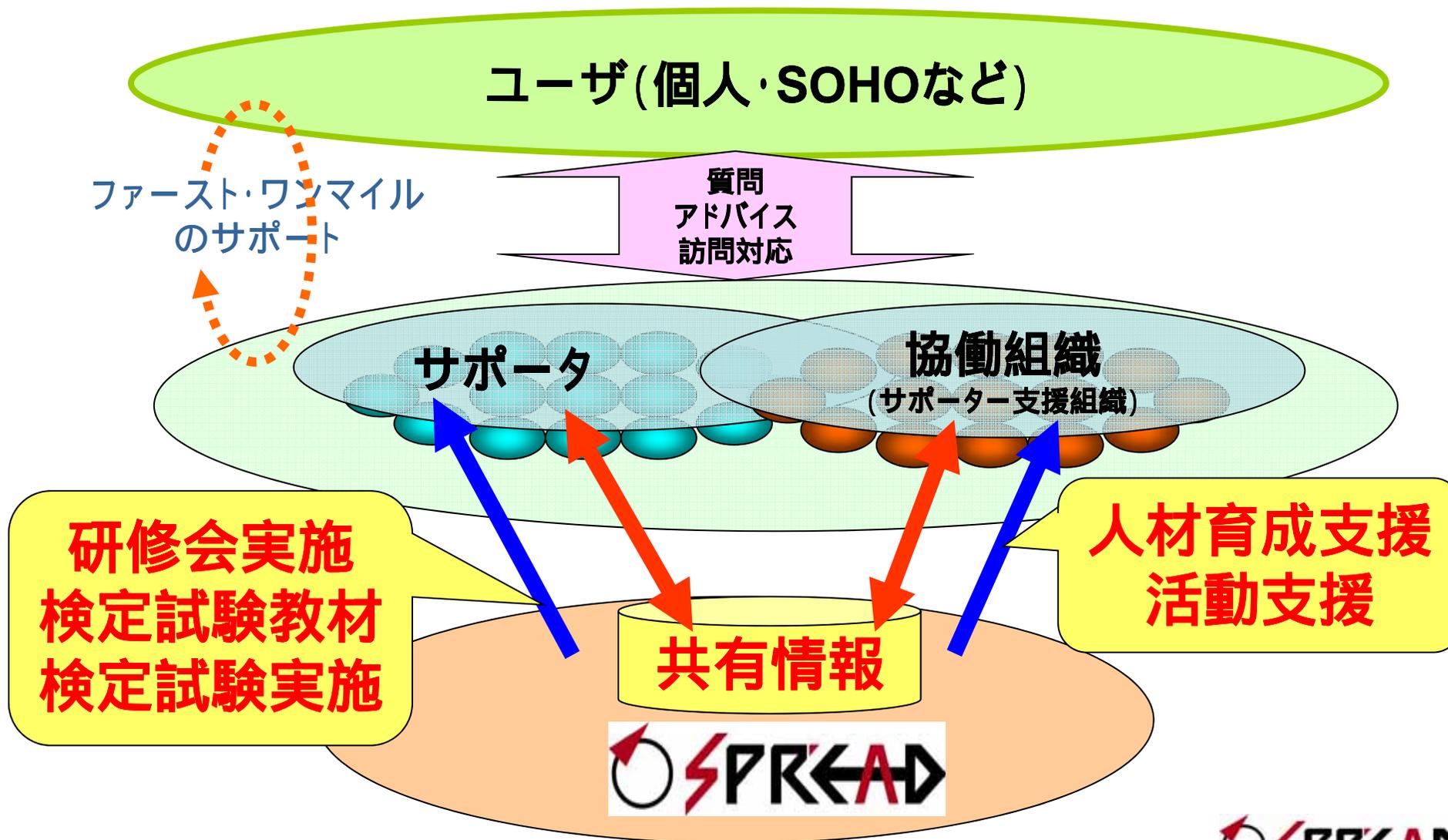
- 民の連携による、セキュリティ啓発、対策推進
- 企業と個：地域コミュニティの連携
- 個：地域コミュニティを支援





SPREADが提供すること

～ サポーター、協働組織とSPREADで実現～





サポーターの役割

- サポーターの役割とは、情報機器の利用において、困難に直面している一般ユーザがその困難を解決できるように支援することである。この場合、地域密着型のサービスを実施することが望ましい。
- サポーターについて、
 - サポートの有償・無償の別は問わない。
 - サポーターはそれぞれの知識や技能に伴って、サポートに関する網羅性は問わない。
 - サポーターのサポートする方法については、それぞれのサポーターの特質を尊重する。
- サポーターの人物像

61才 男性(無職)

家族:妻57才 娘30才

昨年家電メーカーを退職。これまでは仕事一筋で生活してきたので、定年後も自由な時間を使って社会活動をしたいと考えていた。

そんなある日、新聞の地域欄(あるいは自分が参加しているシニアネットなどの広報)で地元のNPOがやっている「サポーター制度」について知る。これまでの自分の知識や経験を活かせる活動だと思い、連絡してみることに。

サポーターの活動は自分の今までの経験や知識で人の役に立つことができるのでやりがいがある。会社員だったときとはまた違ったかたちで地域の人や社会とのつながりが保てるので、参加して良かったと思う。

46才 女性(主婦)

家族:夫51才 息子23才

子育て中はパートなどで一般企業の事務職などを経験。趣味でブログも立ち上げているため基本的なパソコン操作はできる。最近子どもが独立し、経済的にも時間的にも余裕ができたので、何か人の役に立つ事をはじめたいと思っていた。

そんなとき、友人からサポーター制度のことを聞き早速連絡。自分にもできそうだと思い参加することに。

サポーターとして活動するようになってからは生活に張り合いができて、夫や周囲の人からもイキイキして見えると言われるようになった。お年寄りのお宅に行くところばれるのも嬉しい。サポート先でのいろいろな方との出会いも楽しみの一つになっている。



協働組織(サポーター支援組織)の役割

- サポーター支援組織とは、それぞれの地域のインターネット安全運動の推進役となる組織
- サポーター支援組織の役割は以下のものを想定
 - サポーターの発掘と動員
 - 教育ならびに訓練 (SPREADの支援を受けて)
 - サポーターの意見の調整とSPREADとの仲介
 - 支援資料開発への協力
 - サポーター教育教材、サポート用資料、支援ツールなど
- サポーター支援組織の候補
 - 各地域のIT推進団体
 - 地方自治体、NPO、学校、任意団体など
 - 企業
 - フィールドサービス企業、IT製品販売店など



SPREADの役割

サポーター、地域団体ネットワークを実現し、 一般利用者のセキュリティレベルをあげる

- サポーター育成のための基礎情報を作成する。それを利用してサポーター支援組織(協働組織)の状況に合わせたサポーター育成用コンテンツの作成を支援する。
- サポーター活動を円滑に行うために、
 - サポーター意識向上のためサポーター検定を実施する。
 - セキュリティ関連情報などの即時性が求められるものに対しての伝達網を構築し、最新情報をサポーターに提供する。
 - 協働会員の地域での活動をベースにして、全国的な連絡組織を作り、情報交換の場(情報共有サイト)を構築する。
 - サポーターに対して随時相談できる環境を構築する。
- 各地域で実施する参加団体のセミナー、勉強会等に協力する。
 - 講師派遣、告知協力など
- シンポジウムやセミナー、勉強会等をSPREADとして広く開催する。



サポーター教育用テキストの構成

- 安全安心のパソコン使用に必要な知識は？
- インターネットの現状とその対策は？
- 被害に遭う前に必要なことは？
- 初心者からの質問

4. パソコンのしくみ
5. パソコンの性能
6. ソフトウェアの追加と削除
7. パソコンを自分流に設定する
8. パソコンの利用者の設定
9. 表示の設定 拡張子や隠しファイルの表示
10. パソコンを守るしくみ
11. インターネット、ホームページ、メールのしくみ
12. 様々なネットワーク

13. インターネットが抱える問題
14. インターネット詐欺
15. 悪意あるソフトウェア(マルウェア)
16. 迷惑メール
17. さまざまな脅威

18. 安全安心対策:ソフトウェアのアップデート
19. 全安心対策:ウィルス対策ソフト
20. 安全安心対策:ファイアウォールの種類と働き
21. 安全安心対策:安全な情報の受け渡し方法(暗号)
22. 安全安心対策:バックアップ
23. 安全安心対策:PC と情報の取り扱い
24. インターネット関連法 データの改ざん他
25. インターネット関連法 著作権
26. インターネット関連法 個人情報、誹謗中傷
27. インターネット関連法 有害情報
28. 安全安心なインターネット社会へむけて

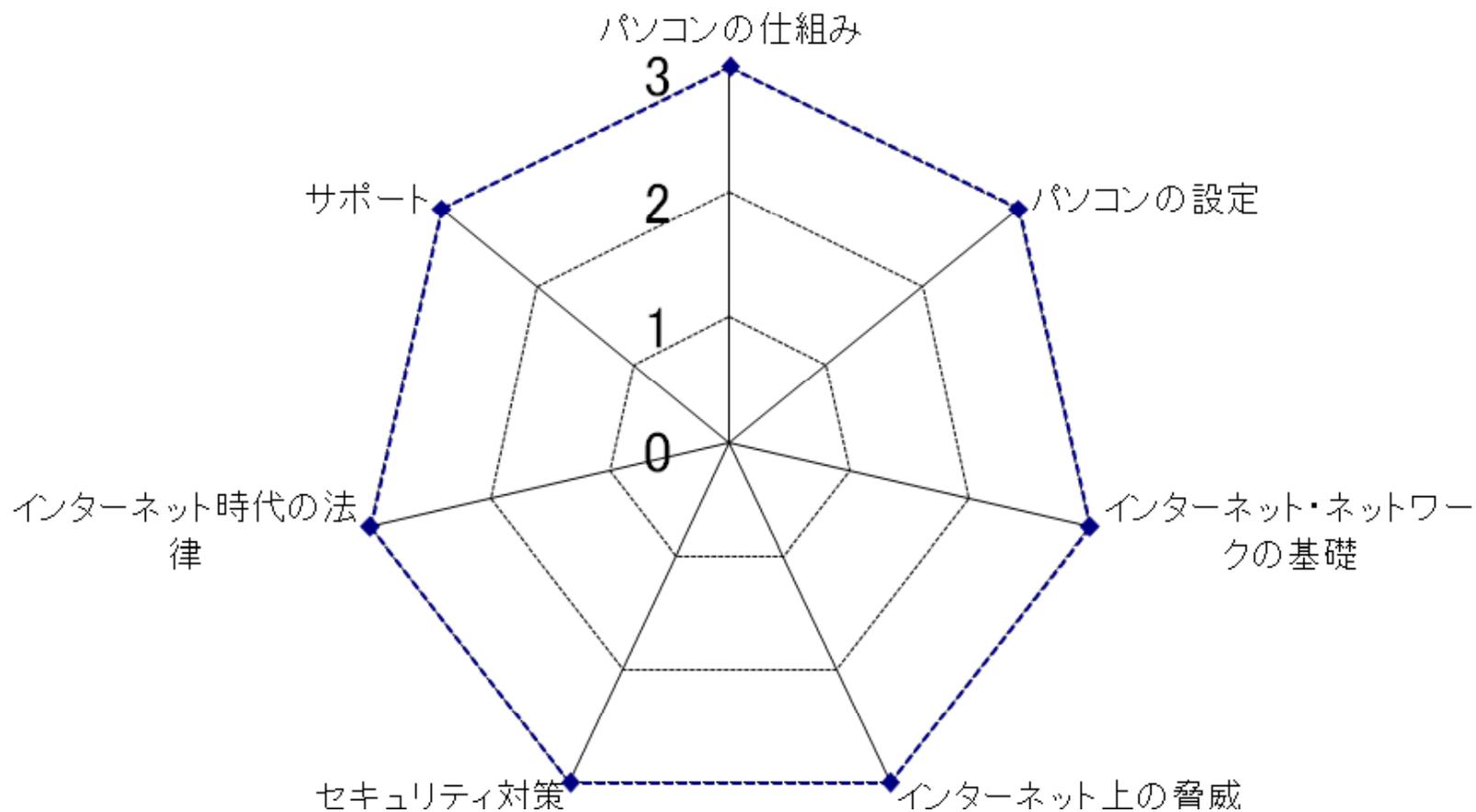
知っておかなければならぬこと
「パソコン、インターネットの基礎」

注意しなければならないこと
「インターネットの現状 脅威と脆弱性」

安全安心の為に
「安全安心対策」と「法律」



検定試験出題範囲





資格認定講座 & 認定試験の一例

時間	実施内容
10:00 ~ 10:10	開講に先駆け「SPREADとサポーターの役割」
10:10 ~ 12:10	講義と実習（基礎知識）
12:10 ~ 13:00	<休憩>
13:00 ~ 15:00	講義と実習（脅威と被害、安全・安心対策）
15:00 ~ 15:30	<休憩>
15:30 ~ 16:30	検定試験
16:30 ~ 17:00	まとめ（アンケート記入、連絡事項）



研修・検定実施状況(2009年度)

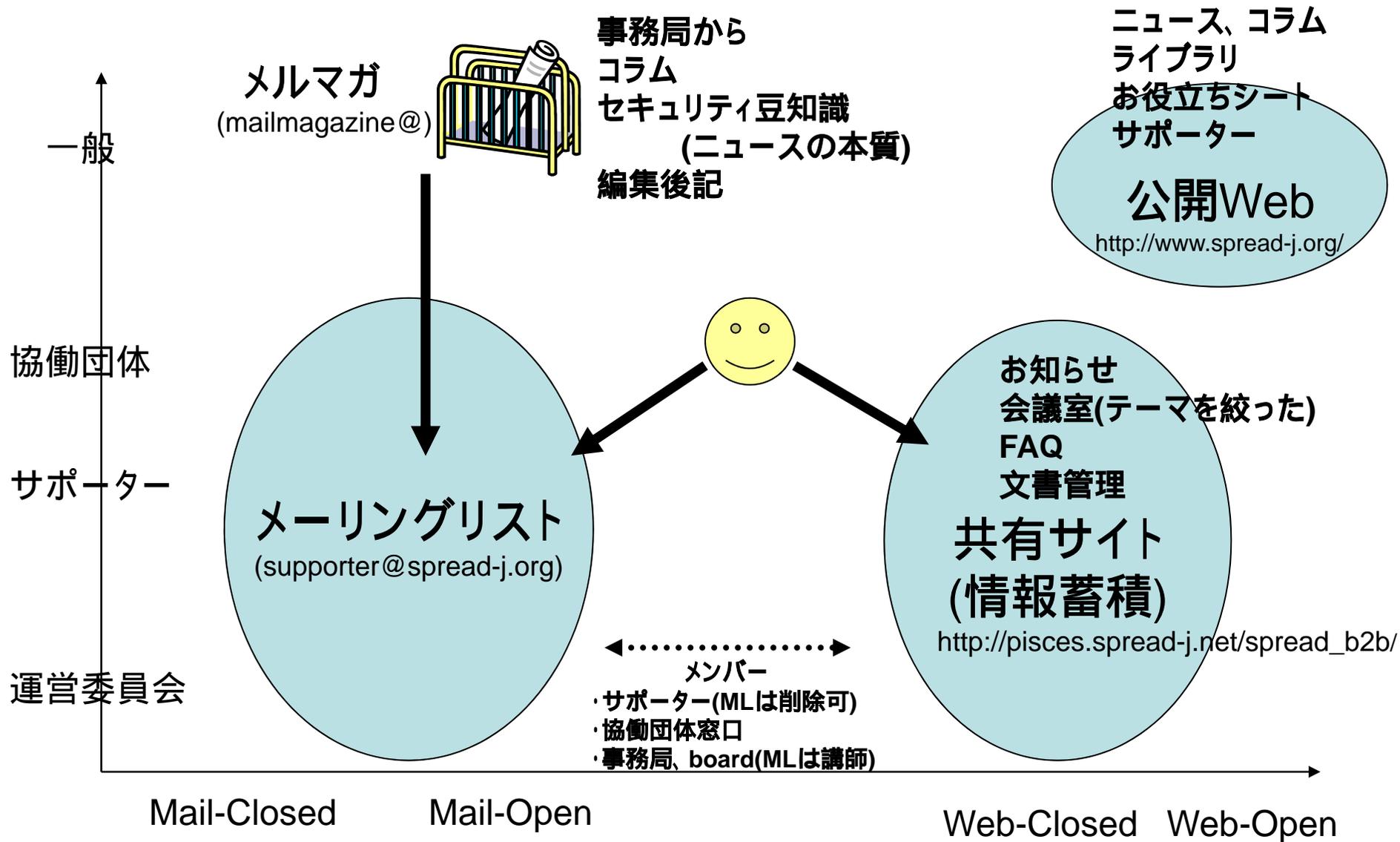
	開催日	開催地	協働団体	受講者数	区分
1	4月26日(日)	横浜	ドリームナビゲーター横浜	26	シニア
2	5月10日(日)	栃木	NPO栃木県シニアセンター NPO ITアットうつのみや	17	シニア
3	5月15日(金)	福井	NPOナレッジふくい	17	シニア
4	5月23日(土)	石川	あん共育有限会社 株式会社スカイ アイティ	16	SE
5	5月30日(土)	鹿児島	NPO鹿児島インファーマーション	20	学生
6	6月27日(土)	福島	LLP情報化支援機構	21	学生
7	8月30日(日)	松山	NPOぶうしすてむ	7	一般
8	9月23日(水)	東京	NPO のための情報セキュリティ2009実行委員会 (NPOウィーキャン世田谷)	19	一般
9	11月3日(火・祝)	広島	NPO ひろしまNPOセンター	16	一般
10	11月28日(土)	北九州	NPOスキルアップサービス	19	シニア
11	12月6日(日)	三重(津)	NPO いせコンビニネット	5	一般
12	12月12日(土)	石川	国立石川工業高等専門学校	21	学生
13	12月19日(土)	北海道 (室蘭)	NPO くるくるネット	34	一般
14	1月20日(水)	愛知(名古屋)	NPO PCマスターズ	15	シニア
15	1月24日(日)	鹿児島	NPO鹿児島インファーマーション	18	学生・一般
16	1月30日(土)	宮城(仙台)	NPO 社の伝言板ゆるる	25	一般
17	2月6日(土)	栃木	NPO ITアットうつのみや	19	シニア

総受講者数 315名
合格者数 199名 / 238名 84% (室蘭まで)



SPREADとサポーター交流の場

(メルマガ、メーリングリスト、公開サイト、共有サイト)



ホームユーザーからビジネスユーザーまで
やさしくわかるセキュリティ



SPREAD Web情報

セキュリティニュース&コラム | SPREAD セキュリティ対策推進協議会

msn - SPREAD

セキュリティ対策

SPREAD セキュリティ対策推進協議会

ホーム ニュース&コラム ライブラリ お役立ち

セキュリティ速報 セキュリティニュース セキュリティコラム

ホーム > セキュリティニュース&コラム

セキュリティニュース & コラム

ここではセキュリティにまつわるお知らせやコラムのコーナーでセキュリティのキホンについての解説や最新のニュース、身近な紹介をします。

- **セキュリティ速報**
新たに発見された脅威や脆弱性など、緊急性の高い情報
- **セキュリティニュース**
セキュリティに関する最近の話題について取り上げます
- **セキュリティコラム**
セキュリティの基本をやさしくまとめています。
難易度: ☆☆☆ 初心者の方も、すぐに実践できる
難易度: ☆☆☆☆ 少し勉強が必要になるかもしれませんが、実践的な内容です
難易度: ☆☆☆☆ 詳しい人のサポートが欲しい方におすすめ
- **身近なセキュリティ体験談**
あなたの周りで実際に起こった事例、体験談をご紹介します
- **SPREADからのお知らせ**
このウェブサイトも運営するSPREADからのご案内、イベント情報などをご紹介します

セキュリティ速報を受け取ったら

ここで情報をご覧になった方や、サポーターの方からセキュリティ情報は、できる限りその対策を行ってください。それは、ご自身のパソコンの安全を守るためです。日頃は意識することが少ないかもしれませんが、パソコンがインターネットにつながっている現在、被害は自分のところだけで終わることなく、周囲に波及する可能性があります。

セキュリティライブラリ | SPREAD セキュリティ対策推進協議会

msn - SPREAD

セキュリティ対策

SPREAD セキュリティ対策推進協議会

ホーム ニュース&コラム ライブラリ お役立ち

セキュリティ速報 セキュリティニュース セキュリティコラム

ホーム > セキュリティライブラリ > セキュリティクイズ ホームユーザー編

セキュリティライブラリ

セキュリティクイズ ホームユーザー編

Q1 横：最近なんだかPCの動きがおかしい。電源を入れてしばらくしたら、勝手にシャットダウンして電源が切れてしまっている。原因は何か？

- 1 使えるうちに、使う。そのままなんとか使い続けよう
- 2 システムが不安定になっている、ということかも知れない。Windowsの再インストールをしたほうがいいかな。
- 3 まず、ウイルス対策ソフトで、ウイルス感染の有無をチェックしてみるか。

Copyright © 2006 SPREAD All Rights Reserved.

SPREAD セキュリティ対策推進協議会 - Windows Internet Explorer

http://www.spread-j.org/index.html

msn - SPREAD

セキュリティ対策

SPREAD セキュリティ対策推進協議会

お問い合わせ・情報提供

ホーム ニュース&コラム ライブラリ お役立ちシート サポーター SPREADについて リンク集

ホームユーザーからビジネスユーザーまで
やさしくわかるセキュリティ

セキュリティニュース & コラム

セキュリティ速報 セキュリティニュース セキュリティコラム

このサイトは？

SPREAD(セキュリティ対策推進協議会)では、パソコンを安全にお使いいただくためのセキュリティ対策を提供しています。皆さんのセキュリティの知識を高め、疑問や不安を解消していただくコンテンツを用意していますので、どうぞご利用ください。

セキュリティクイズ

ホームユーザー編(初級)
ホームユーザー編(中級)
ビジネスパーソン編

SPREADとは？
詳しくはこちら



ホームユーザーからビジネスユーザーまで
やさしくわかるセキュリティ



SPREAD速報 / レポート

SPREAD速報

TEST-SNEW-2006-012
Rev1
2006/06/15発行

Internet Explorer 警報

緊急にMicrosoft Updateを実行することを推奨します
<http://update.microsoft.com/microsoftupdate/>

2006年6月14日、マイクロソフト社のWeb閲覧ソフトであるInternet Explorerで、緊急に対策が必要な問題が発表されました。この問題を放置するとハッカーやウイルスが侵入して、パソコンにある電子メールの内容や写真が外部に流出したり、パソコンが利用不能になる可能性があります。Webで入力した個人情報の流出やフィッシング詐欺にかかる可能性もあります。

関係バージョン:

- Microsoft Internet Explorer 5.01
- Microsoft Internet Explorer 6

Microsoft Updateの方法や、お使いのバージョンがわからないときは、[SPREADサイト](#)でSPREADサポートを探してください。

この速報に関連する詳しい情報については、以下のSPREADレポートをご覧ください。

- [MS06-021](#)について(TEST-SREP-2006-021)



セキュリティ対策推進協議会

(SPREAD: Security Promotion Realizing sEcurity meAsures Distribution)



SPREADレポート(SREP-2005-001)「MS05-039について」

MS05-039について

SPREADレポート

SPREADレポート(SREP-2005-001)「MS05-039について」

概要

攻撃のされ方はバージョンによって異なります。

2005年8月1日、この脆弱性の脆弱性について発表されました。

SPREAD速報

この脆弱性は、この脆弱性はハードウェアに増設したデバイスのインストールの機能は、Windowsの脆弱性です。

この脆弱性

この脆弱性はハードウェアに増設したデバイスのインストールの機能は、Windowsの脆弱性です。

この脆弱性は、Windowsの脆弱性です。

- Microsoft Windows 2000 Service Pack 4の場合限定の攻撃
- 共通コンポーネントを知らないソフトウェアプロセッサの脆弱性
- 共通コンポーネントのあるメタデータの脆弱性

参考: [バージョン](#)

この脆弱性

file:///D:/My Do

何をす

いずれのバ

バージョン

file:///D:/My

SPREADレポート(SREP-2005-001)「MS05-039について」

の適用が必要になりますが、Microsoft Updateの指示に従うことでそちらも適用されます。

参考: [Microsoft Updateの利用方法についての補足資料](#)

特記事項

この脆弱性を狙ったワームが複数発見されています。早急な対処が必要です。

参考: [マイクロソフトのコメント](#)

参考: [トレンドマイクロのコメント](#)

今回の脆弱性を狙った攻撃やワームに対しては、現在までに発見されたものに関しては、各社のアンチウイルスソフトでも食い止めることもできます。ただし、アンチウイルスソフトのパターンファイルを最新に保つ必要があります。また今後発生する新種に対して、パターンファイルの更新より攻撃が先に行われる可能性もあるので、完全ではありません。

このように、一般的にアンチウイルスソフトによって、更新プログラム適用まで暫定的に攻撃を食い止めることができる場合があります。



セキュリティ対策推進協議会

(SPREAD: Security Promotion Realizing sEcurity meAsures Distribution)





協会の概要

- **名称:**
セキュリティ対策推進協議会
- **英語名称:**
Security Promotion Realizing sEcurity meAsures Distribution
- **ホームページ**
<http://www.spread-j.org/>
- **設立**
2004年11月29日
- **代表**
中尾康二(KDDI) 下村正洋(ディアイティ)
- **会員**
NTTコミュニケーションズ株式会社、株式会社NTTデータ
KDDI株式会社、シスコシステムズ合同会社、株式会社ディアイティ
トレンドマイクロ株式会社、株式会社 日立製作所、
マイクロソフト株式会社、株式会社ラック
独立行政法人 情報処理推進機構(特別会員)
- **支援組織**
総務省、NPO日本ネットワークセキュリティ協会、テレコム・アイザック推進会議
(社)日本インターネットプロバイダー協会、(社)コンピュータソフトウェア協会
WIDEプロジェクト



よくある質問

- サポーターの有償・無償について
 - SPREADは関与しない
 - 市場原理に委ねる
- サポーターのトラブルとモラル
 - 協働組織との関係
 - 顔が見えること(SPREADと結果的につながっている)
 - サポーター資格の剥奪や保険を考えたい
- SPREADの運営費
 - サポーターの試験料、制度維持費
 - SPREAD正会員会費、企業協賛金
 - 当面は国の支援を期待



SPREADの社会的・経済的効果



活動の社会的・経済的効果

- 社会的効果
 - 社会構造の創造
 - セキュリティ対策情報伝達網の構築
 - 行政、コミュニティー、企業(メーカー、販売者、通信事業者など)の役割と連携
 - 個人のセキュリティ文化の醸成
 - 情報リテラシーの向上
- 経済的効果
 - 個人向けサポートの充実とコストの分散並びに低減
 - サポートの階層化(地域での初動サポートの創造)
 - 個人向けビジネスの拡大と育成
 - 有償サポートの健全な育成
 - 雇用の拡大
 - 情報処理業界の定年退職後の仕事として
 - 新しい情報処理関連ビジネスとして



SPREADの課題と将来展望



課題

- サポーターのサポートとは
- サポーターの事故対策
- 運営資金の確保
- 公的機関との連携強化
- SPREADブランドの普及



将来展望

- ソーシャルメディア(ソーシャルネットワーク)
- パソコンからIT端末に拡大
- 新しい仕事の創造
- 必要な想定サポーター数



セキュリティ対策推進協議会



<http://www.spread-j.org/>
sec@spread-j.org

